別紙様式２

農業現場における労働力確保に係る現状と課題、労働力確保の取組等について

（農協名：香川県農業協同組合）

１　管内の農業現場における労働力不足の現状と課題

※必要に応じ参考資料を添付していただけると幸いです。別添参照として既存のもので説明いただいても結構です。

・香川県は秋冬中心のため、農繁期と農閑期による作業量の差が大きく、農繁期における労働力確保が難しい。
・地域の農業経営体の減少により、農地集約が進む一方、労働力の確保が難しく、規模の拡大ができない、少ない担い手に集約されるケースもある。

２　人材の呼び込みや定着、労働力確保のために行っている取組について

（空き家住宅の情報提供や人材の地域コミュニティーへの呼び込み、組合員と人材とのマッチング、就労環境改善セミナーの開催などの取組）
※必要に応じ参考資料を添付していただけると幸いです。別添参照として既存の資料で説明いただいても結構です。

・JA香川県では平成27年から無料職業紹介所（アグリワーク）を開設しており、求人者および求職者とをマッチングしている。また、令和5年8月からKamakura Industries㈱が運営している1日農業バイトアプリ「デイワーク」の普及・促進として、組合員等に利用を案内している。

○令和6年度
　アグリワーク実績：247件
　デイワーク実績　：208件

３　人材呼び込みや定着、労働力確保の取組に対する支援の必要性等について（要望等）

※忌憚なくご意見をご記載いただいて結構です。本省にも伝えさせていただきます。

・生産資材価格の高騰や人件費・輸送費・増税といった生産コストが増加する中、販売価格に転嫁することが十分に反映されていないため、生産コストの増加分を価格転嫁できるような態勢の構築を要望する。生産者の所得が増加できれば労働力確保の促進につながる。